

「愛知県自転車活用推進計画（案）」に対するご意見及び県の考え方

No.	大分類	中分類	記載頁	ご意見の概要	県の考え方（対応方針）
<b>第3章 現状と課題</b>					
1	都市環境	現況分析	p.4	「自転車が快適に走行するために設けられた空間は、県の管理道路4,627kmのうち64kmで1.4%に過ぎない。」の記載について、少なくとも徐行を義務付けられた歩道上や、自転車のすぐ横を自動車が追い抜いていくような状態の自転車レーン未設置の車道を「快適」とは言わないと思う。数字を見直してください。	64kmは自転車が走行するために整備を実施した延長を計上しております。
2	都市環境	課題	p.4	課題に記載の「インフラ整備は時間がかかるため、違法駐車を取り締まりなどを含めた様々な施策と連携し、現状の道路空間を活かしつつ自転車の通行空間を確保する必要がある。」について、自転車ナビマーク(矢羽根)や、現存する自転車専用通行帯のような、クルマからの物理的な防御が伴わない通行空間は、整備しても時間と費用を無駄遣いするだけだと思う。	「安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン」に基づき自転車通行空間の整備を進めてまいります。
3	都市環境	現況分析	p.5	時間ではなく距離で比較する「交通手段別の移動距離」のグラフは作成できないか。	当該図の根拠となっている調査では、トリップ長の資料がないためこの記載としております。
4	都市環境	課題	p.12	課題に記載の「スポーツサイクルや電動アシスト自転車などの普及により、自転車が活用できる範囲が広がるため、その対応が必要。」の“範囲が広がる”の具体的な説明を追加してほしい。	以下のように修正します。 「スポーツサイクルや電動アシスト自転車などの普及により、 <u>長距離の移動が容易になるなど</u> 自転車が活用できる範囲が広がるため、その対応が必要。」
5	健康	現況分析	p.14	運動種類別の運動強度について、ランニングの速さは1kmあたりの所要時間であらわすのが一般的ですので、134m/分のかわりに7分30秒/kmとするのがわかりやすいです。ついでに申し上げますと、このペースはフルマラソンで6時間以上かかるほどの、ものすごくゆっくりとしたペースで、この速さでランニングすることは女性でもあまりありません。比較の対象としてはせめて161m/分(=6分15秒/km、フルマラソンなら4時間20分)=9.8メッツを採用すべきではないかと思えます。	運動種類別の運動強度については、厚生労働省が公表している「健康づくりのための活動基準2013」を基に掲載しております。
6	観光	現状分析	p.20	アマチュアを対象としたイベントは健康づくりに分類されるのではないのでしょうか。	本計画では自転車関連競技・イベントとして集約し記載しております。
7	観光	現状分析	p.20	定期的開催される自転車レースイベントは、愛知県自転車競技連盟主催に拘らず紹介されるとよいと思う。	「表5 2018年度の自転車関連競技・イベントのスケジュール」に、その他の自転車関連競技・イベントを追記します。
8	観光	現状分析	p.20	日本パラサイクリング連盟などと協力して、中部圏の障害者が腕試し出来るような、あるいは日々のトレーニングの目標とできるようなイベントや大会の開催をご検討ください。	関係競技団体等が実施するイベントや大会の開催を支援してまいります。
9	安全	現状分析	p.24	ヘルメットの着用について、そもそも自転車利用者のヘルメット非着用率が9割前後なので、この見せ方にはあまりインパクトがありません。警察庁交通局資料「自転車関連事故に係る分析」あたりからもう少し説得力のある図を引用してはいかがでしょうか。	「ヘルメット着用状況別の致死率」の図を追加します。
10	安全	現状分析	p.26	自転車と自動車等との事故について、「第一当事者」「第二当事者」の注釈を追加してください。	「※第一当事者は交通事故に関与した者のうち、当該交通事故における過失が重い者をいう。第二当事者はその次に過失が重い者をいう。」を追記します。
11	安全	現状分析	p.26	図23のグラフタイトルが図22と同じになっている。	グラフのタイトルを以下のように修正します。 「図23 自転車運転者の損害賠償責任保険等加入状況」
<b>第4章 計画目標と施策</b>					
12	都市環境	施策	p.30	「良好な都市環境」とは何か、もう少し目指すべき理想像をはっきりと描くべきで、もっと広い視点で語られるべき目標ではないか。目指すべき理想像は「誰もが好きなときに好きな場所へ、自分の力だけで出かけられる」や、「クルマに依存しない、クルマの害から開放された社会」である。	本計画では都市環境に関連する6つの施策を実施し、自転車交通の役割を拡大することを目標としております。
13	都市環境	施策	p.32	計画目標1－施策1－措置②「県内市町村の自転車ネットワーク計画において定められた路線を中心に「安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン」に基づく自転車通行空間の整備を推進」について、警察の理解と協力を得て自転車インフラ整備のスムーズな推進を実現してください。	本計画に基づき、警察と連携し、整備を進めてまいります。

「愛知県自転車活用推進計画（案）」に対するご意見及び県の考え方

No.	大分類	中分類	記載頁	ご意見の概要	県の考え方（対応方針）
14	都市環境	施策	p.32	通勤時間帯は自転車走行も多く、逆の走行も目立ち、ひやひやしたことは何度もあるので、この改善や解決を望みます。	矢羽根型路面標示など視覚的な誘導が有効な手段の一つと考えておりますので、本計画に基づき、自転車通行空間の整備に取り組んでまいります。 また、自転車利用者に対する指導取締りは、自転車による重大事故の発生が懸念される、また自転車の関係する事故の多発地区・路線を重点として実施することとしており、悪質危険な運転が問題となっている場所等におけるものも含め、今後もその取組を継続します。
15	都市環境	施策	p.33	計画目標1－施策2－措置①「自転車通行空間の整備等に際し、必要に応じて荷さばきルールの策定促進・荷さばき場や路外駐車場の整備等の取組を検討する。」について、荷さばき場の整備は、自転車インフラ整備の障害を取り除くために、大変重要な施策ですので積極的な取り組みをお願いします。	自転車通行空間の整備等に際して、必要に応じて個別に検討してまいります。
16	都市環境	施策	p.33	計画目標1－施策3－措置②「県内市町村の自転車活用推進計画の策定に際しては、駐輪場の質を含めた地域の駐輪ニーズを把握し、必要に応じて整備等を検討するよう促す。」について、名古屋市のように、商業施設に対して駐輪場の附置義務を課す条例の制定を促すことも有効だと思うので検討してほしい。	名古屋市では「名古屋市自転車等の放置の防止に関する条例」において、自転車等の大量の駐車需要を生じさせる施設に対し自転車駐車場の設置を義務づけております。いただいたご意見を参考に、市町村における自転車等の放置防止条例の制定状況等に関して、適宜助言を行ってまいります。
17	都市環境	施策	p.33	駅に駐輪場があるが、利用者が多く、満車の時に困った経験がある。また、雨の日に雨合羽を着用した際、それを着脱するスペースが不十分であり、濡れた雨合羽により他人に迷惑をかけるので、この改善や解決を望みます。	県内市町村が自転車活用推進計画を策定する際には、ご意見をお伝えいたします。
18	都市環境	施策	p.33	計画目標1－施策4－措置①「クルマと公共交通、自転車、徒歩などをかきこく使い分けるライフスタイル「エコモビリティライフ（エコモビ）」を推進する運動の一環として、自転車の利用促進に関する広報啓発を行う。」について、エコモビの取り組みが地味すぎてぜんぜんリーチしていない。愛知県では外国人YouTuberと協力して、リニモ及び沿線地域のPR動画を制作されたそうだが、同様に元YouTuberの協力を得て「自動車通勤やめました」「自転車のほうがむしろ早い」「10km自転車通勤余裕です」的な動画を作ってみてはどうか。	これまでにチラシやポスターの配布、広報誌、公共交通イベント等により啓発を行っておりますが、いただいたご意見については、今後の広報啓発の方法を検討する際の参考とさせていただきます。
19	都市環境	施策	—	提案であるが、県が管理する河川の堤防上あるいは河川敷の管理道路を利用してサイクリングロードを整備するというのはいかがか。特に都市部を通過する河川であれば通勤通学ルートとしてのポテンシャルは高く、たとえば名古屋市内を流れる矢田川沿いにルートを設定して利用者を集めることができれば、名鉄瀬戸線や国道363号、県道61号（名古屋瀬戸線）の混雑緩和に役立つはずである。ぜひともご検討いただきたい。	自転車ネットワークの検討に際しては、ご提案いただいた観点を参考にさせていただきます。
20	健康	施策	p.35	自転車通勤を推進するためには、広報啓発(施策9)だけでは効果は小さいと思う。自転車利用環境の問題改善が自転車の利用を促すことになると思う。	広報啓発につきましては、自転車通勤に積極的に取り組む企業等の事例（駐輪場の整備、企業独自の特典制度等）を紹介するなど、今後の啓発方法について検討してまいります。自転車利用環境については、「安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン」に基づき自転車通行空間の整備を進めてまいります。
21	健康	施策	p.35	計画目標2－施策7サイクリングスポーツ振興の推進「公道や公園等の活用により、安全に自転車に乗れる環境の創出を促進し、幅広い年齢層におけるサイクリングスポーツの振興を推進する。」について、公園の一部または全部で自転車が乗り入れ禁止となっていることは珍しくないが、再考の余地があるのではないかと。自転車の活用を推進するのであれば、移動や健康づくりの手段としての自転車のメリットも考慮に入れて、一律進入禁止にするのではなく、特に子供の多いエリア限定にする、あるいは園内に自転車走行路を設けるなどの段階的、部分的な制限とすることも検討いただきたい。	都市公園における進入禁止区域につきましては、施設の利用状況を見ながら、サイクリングロードの活用や利用可能エリアの見直しを検討してまいります。
22	健康	施策	p.35	計画目標2－施策7サイクリングスポーツ振興の推進「公道や公園等の活用により、安全に自転車に乗れる環境の創出を促進し、幅広い年齢層におけるサイクリングスポーツの振興を推進する。」について、場所だけ用意されても、どのように遊ぶか、あるいは競うかが示されない限り自転車にスポーツとして取り組むことは難しいです。自転車教室やミニレースなどを定期的開催できる体制づくりもあわせてご検討ください。	関係競技団体等が実施するイベントや大会の開催を支援してまいります。
23	健康	施策	p.35	計画目標2－施策8「自転車を利用した健康づくりに関する広報啓発の推進」について、個々人の健康意識に訴えかけるよりも、医療費の削減といったかたちで目に見えるようにしてみたいかでしょうか。	自転車の利用が医療費の削減となる根拠データを把握しておりません。
24	健康	施策	—	モリコロパークで障害者の方々がエクササイズを楽しめるよう、タンDEM自転車や三輪車の走行を許可してほしい。 また、庄内緑地の通年営業とタンDEM自転車のレンタルもあわせて検討してほしい。	モリコロパークにおけるタンDEM自転車等の利用につきましては、愛知県道路交通法施行細則の改正状況等も踏まえ、対応を検討してまいります。

「愛知県自転車活用推進計画（案）」に対するご意見及び県の考え方

No.	大分類	中分類	記載頁	ご意見の概要	県の考え方（対応方針）
25	観光	施策	p.36	計画目標3－施策10「国際的なサイクリング体会等の推進」について、目標がアジア大会の「実施」というだけでは少々控えめではないでしょうか。観客動員数なり競技の認知度アップなりを目標に据えてみてください。	ご意見いただきました点について、措置②として、「第20回アジア競技大会（2026/愛知・名古屋）」において、自転車競技（ロードレース）の会場となっている新城市を中心に自転車競技の普及・支援を実施する。」を追加します。 なお、2019年3月に「アジア競技大会を活用した地域活性化ビジョン」を策定したところであり、今年度より、新城市における自転車競技の普及・支援に関する取組を進めております。
26	観光	施策	—	インバウンド誘致に向けた「費用対効果」重視の意見です。 県内へのインバウンド増加には、既に問題化している京都市市街地へのオーバーインバウンドによる地域住民とのトラブルを避ける手立てが必要だ。 今から、中山間地へのインバウンド分散化に向け、民間ビジネスへのサポートとして、波及効果のある道路や赤道整備等、県でしかできない固有の事業への特化が望ましい。 条件の悪い中山間地への民間投資を促すには、高速道路サービスエリアへの一時駐車（中日本高速との交渉要）による外郭道路へのサイクリング移動や鉄道駅前起点での自転車シェアビジネス招致が欠かせない。 そこを起点に道の駅に加え、新設駐輪場、農業公園の配置・拠点化等による各種民間ビジネスへの波及効果に期待したい。 道の駅を起点に、外国人向け新たなウォーキング、ハイキング、トレッキングコースの開発や整備なら、地域自治体の負担も少なく済む。 山間地の赤道沿いの農家によるインバウンド向け観光農園や農泊のビジネス化もしやすくなる。 人が集まれば鳥獣被害も減り、中山間耕作放棄地の再生にも寄与できる。	本計画に基づき、シェアサイクルの普及に取り組む事業者等への支援や、モデルルートにおける道の駅などのサイクリング拠点化などに取り組んでまいります。
27	安全	施策	p.37	計画目標4－施策12－措置②「自転車・二輪安全利用の日、月間等を通じて、自転車の点検整備や夜間の交通事故防止のための灯火及び反射器材の取付の普及促進を図る。」について、計画中に点検整備という言葉が何度か登場しますが、実際問題として整備不良が原因で起きた自転車事故の件数や負傷の程度について把握はしているのか。	当該内容を分類し把握することは困難であり、件数等の把握はしておりません。
28	安全	施策	p.37	計画目標4－施策12－措置③「自転車損害賠償保険等への加入促進と、自転車安全整備士が点検整備した普通自転車に貼付されるTSマーク（賠償責任保険等付）などの各種制度の周知を図る。」について、自治体や各種団体で一括して加入することで割安にできる保険プランの制定などを各保険会社に積極的に働きかけていくべき。	保険会社と連携した自転車損害賠償保険等への加入促進及び保険内容等については、今後検討してまいります。
29	安全	施策	p.37	計画目標4－施策12－措置④「自転車の積載制限について各地域の道路交通環境等を踏まえ、安全性が確保される場合は見直しを検討する。」について、近年、配送用トラックの代替として電動アシストつきカーゴバイクの活用が世界各地の都市で進んでいます。愛知県も、そうした既存のカーゴバイク活用事例をしっかりと調査したうえで、制限の適切な見直しをお願いします。	電動アシスト付カーゴバイクの走行実態等を踏まえ、見直しの必要性がある場合には、検討することを考えております。
30	安全	施策	p.37	計画目標4－施策13－措置②「自転車の安全利用について、県民の交通安全意識の向上を図るため、全国交通安全運動等様々な機会を活用して、街頭での声掛け、ポスター貼付等、広報啓発に努める。また、あわせて自動車の運転者に対しても自転車の事故防止に関する広報啓発に努める。」について、措置⑩と重複していませんか。	啓発の役割や、内容が異なりますので、それぞれでの記載としております。
31	安全	施策	p.37	計画目標4－施策13－措置③「交通事故発生時の被害軽減効果が高い自転車乗車用ヘルメットについて、高校生を含む、児童、生徒その他全ての自転車利用者に対し、その着用の促進に向けた取組を行う。」、④「県内の自治体に対し、自転車乗車用ヘルメット着用の促進等を盛り込んだ実効性のある条例の制定に向けた働き掛けを実施する。」について、ヘルメット自体がある程度の被害軽減効果を持つことは否定しません。しかしながら、まずは事故自体を防ぐためのインフラ整備に全力を注いでください。	「安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン」に基づき自転車通行空間の整備を進めてまいります。
32	安全	施策	p.37	計画目標4－施策13－措置⑥「交通安全啓発に関するボランティア等に対する講習会等を実施し、自転車の安全利用を含めた交通安全に関する指導技術の向上を図る。」について、なぜボランティア前提なのでしょう。交通安全指導員には高度な知識と技能が求められるはずですから、講師を務めてもらう際には賃金・謝礼を支払える体制を整えてください。	交通指導員に関する賃金等については、各市町村において検討されるべき事項でありますので、本計画での言及は行いませんが、ご指摘いただいた本文の記載につきましては、ボランティアを前提とする意図はありませんので、「指導員等に対する講習会等を実施」と修正します。

「愛知県自転車活用推進計画（案）」に対するご意見及び県の考え方

No.	大分類	中分類	記載頁	ご意見の概要	県の考え方（対応方針）
33	安全	施策	p.38	計画目標4－施策14「学校における交通安全教育の推進」について、教育の推進、講習の実施、いずれもけっこうなことです、大事なのは教育や講習の内容とフォローアップです。質の高いトレーニングとはどういったものなのか、海外事例なども参考にしっかりと検討し、教育効果の測定も継続的に行って、内容の改善を怠らないようにしてください。若いうちに覚えたことは一生忘れないものですから、可能な限り早い段階で実際の公道走行を含む実践的な講習を受けてもらいたいと思います。	効果的な交通安全教育が推進されるために交通安全に関する情報提供を随時行い、各学校の実情に応じた実践的な交通安全教育が実施されるよう支援してまいります。
34	安全	交通事故データの 詳細化と公開	－	通行空間の安全性評価のためには詳細な交通事故データを蓄積し、それを容易に研究などに利用できるよう公開していくことが必要です。本来は国が取り組むべき課題ではありますが、まずは自治体が率先して警察庁や国土交通省内の研究組織や各種研究団体、大学の研究室などからヒアリングをしつつ、蓄積すべき項目の洗い出しなどから着手していただければと思います。	交通事故データについては、交通事故総合分析センター（ITARDA）においてデータの蓄積と提供をしております。
<b>第5章 計画の進め方</b>					
35	計画のフォローアップ	評価方法	p.39	計画を評価するにあたって、可能な限りわかりやすく、かつ本質的な評価指標を用意すべき。	ご意見を参考に、施策実施に関する評価を実施してまいります。
<b>その他</b>					
36	太平洋岸自転車道	未整備区間	－	（太平洋岸自転車道の）田原豊橋自転車道線の未整備区間を早期に整備してください。	まずは路面表示などにより自転車通行空間を路線全体で繋ぐ整備を行い、引き続き未整備区間の整備に取り組みます。
37	太平洋岸自転車道	関連事業	－	赤羽根漁港で胸壁が整備されるので、自転車道を含めた計画にしてください。	赤羽根漁港の胸壁整備（津波対策）においては、現在の自転車道の通行機能に支障が生じないよう対応します。
38	太平洋岸自転車道	安全対策	－	太平洋岸自転車道との重複区間の国道42号線の五並中学校から細谷交差点までの区間は、歩道が一部北側にあります。前後区間は南側に歩道があります。歩行者・自転車は一旦横断歩道を横断しなければならず、事故の危険が増します。歩道が北側にある約500m区間に南側にも歩道を設けてください。	自転車通行空間の整備については、国道42号に路面標示等の整備を行う計画としております。
39	太平洋岸自転車道	安全対策	－	自転車利用者（観光客・訪日外国人）の津波対策をしてください。	太平洋岸自転車道においては、自転車利用者へ津波等防災情報を提供するための検討を行ってまいります。
40	太平洋岸自転車道	サイクルステーション整備	－	太平洋岸自転車道に道の駅以外にもサイクルステーション整備してください。	サイクルステーションとしては4つの道の駅の活用を考えております。
41	太平洋岸自転車道	案内誘導	－	渥美半島の先はフェリー利用になるので、フェリーの交通標識を多く設置してください。小さな看板は増えましたが、大きな案内標識に表記してください。	自転車利用者のフェリーを利用については、ホームページ、ルートマップ等により案内します。
42	太平洋岸自転車道	案内誘導	－	太平洋岸自転車道の利用者は、殆ど初めての日本人や外国人になるので、丁寧な案内・整備をしてください。HPやMAP・看板に標高を示してください。	ピクトグラムを活用した路面標示や標識、多言語化されたホームページ、ルートマップなどを整備します。標高の表示についてもホームページやルートマップでの記載を検討します。
43	太平洋岸自転車道	安全対策	－	太平洋岸自転車道の国道42号線の路面標示が幅が20cmほどで、車から視認しづらいので、自転車が良く通ることが分かるように太くしてください。	国道42号に幅75cmの矢羽根型路面標示の設置を予定しております。
44	太平洋岸自転車道	安全対策	－	（太平洋岸自転車道の）国道42号重複区間の細谷小南交差点から東細谷交差点区間は、道幅が狭く、起伏もあり、カーブも多く、トラック等の交通量も多く危険です。特に東細谷交差点手前は、樹木が生い茂り、大きくカーブしているので、急に信号で止まっている車が現れるので、自転車利用者が増えると事故の恐れがあります。道路の拡幅と視認性の向上の線形改良と起伏（コンビニ跡地周辺）の軽減を図ってください。	交通状況等をみながら、必要に応じて適切に対応してまいります。
45	太平洋岸自転車道	安全対策	－	（太平洋岸自転車道の）国道42号線の田原市南神戸町と大草町の歩道の未整備区間は、道路の幅員も狭く危険ですので、整備してください。	自転車通行空間の整備については、国道42号に路面標示等の整備を行う計画としております。
46	太平洋岸自転車道	安全対策	－	（太平洋岸自転車道の）田原市越戸町の田原豊橋自転車道線で、沢水が道に流れて来ているので側溝等の整備と、傷んだ舗装面の修繕をしてください。また昨年、崖を整備した所の手前の石積み蛇籠が潮で錆びていたので、コンクリート擁壁にしてください。サーファー・釣り客の駐車車両が自転車の通行を妨げないようにしてください。	必要な修繕につきましては現地状況を確認し、必要に応じて適切に実施してまいります。また、自転車通行空間の確保につきましては、本計画に基づき、違法駐車取締り等に取り組んでまいります。

「愛知県自転車活用推進計画（案）」に対するご意見及び県の考え方

No.	大分類	中分類	記載頁	ご意見の概要	県の考え方（対応方針）
47	太平洋岸自転車道	安全対策	—	(太平洋岸自転車道の)重複区間の国道42号線は自転車が走るには幅員が狭い箇所が多く、自動車で自転車を抜かす時に、自転車との間隔を安全確保するため、黄色のセンターラインをはみ出して追い越しています。そのため法令違反が常態化しています。 ナショナルサイクルルートとなるために、安心安全なサイクリング環境確保として、重複区間の国道42号線の幅員の拡幅・歩道の整備をしてください。	自転車通行空間の整備については、国道42号に路面標示等の整備を行う計画としております。
48	太平洋岸自転車道	安全対策	—	(太平洋岸自転車道との)重複区間でない国道42号線の利用者(サイクリスト)も多くいるので、道路整備してください。	自転車通行空間の整備については、国道42号に路面標示等の整備を行う計画としております。